

平成yy年度
卒 業 論 文

題 目
論文タイトル
english title

B5研究室 4年 氏 名

平成yy年2月dd日

目 次

第 1 章	序論	1
1.1	背景と目的	1
1.2	論文構成	1
第 2 章	結論	2
	謝辞	3
	参考文献	4

目 次

1.1 Kinect	1
----------------------	---

表 目 次

第 1 章 序論

1.1 背景と目的

本文を書いていく. 引用するときは cite を使う-`⌈1`. cite の文字列は document.txt の参考文献の文字列と合わせる. すると自動的に番号を振ってくれる.

段落分けする場合はこのように空行を挟む.

画像を張る場合は以下のように記述する.



図 1.1 Kinect

図 oo と文中で用いる場合は ref を使用する-`⌈図 1.1`. 図の label と ref の文字列を合わせることで自動的に番号を振ってくれる. includegraphics の ./images/ファイル名を変更することで表示する画像を変更できる. 使用できる画像は.jpg と.png のみ.

1.2 論文構成

論文構成を書いていく.

第 2 章 結論

結論をしっかりとかく

謝辞

本研究を進めるにあたり，絶えず御指導，御教授くださいました福見稔教授，柏原考爾准教授，伊藤桃代助教，伊藤伸一助教に深く感謝すると共に厚く御礼申し上げます。また，貴重な御意見，提案を頂いた B5 研究室の皆様に深く感謝いたします。

参考文献

[1] name1, name2, "paper title", confarenceName